

講習の名称	【選択】身近な地学教材の実験実習（地学）
講習の概要	小学校理科, 中学校理科における指導内容のうち, 地学分野に関する知識・考え方・技能の修得に重点を置いて, 実験を交えて体験的に講義を行う。具体的には, 地質・岩石, 鉱物からテーマから, 河原の礫の観察と岩石標本作成と地質図の利用の仕方, 火山灰の観察を取りあげる。
担当講師	大友 幸子（地域教育文化学部主担当教授）
講習開設日	令和3年7月27日（火）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A2（地域教育文化学部2）5階 多目的・理化学実験実習室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭, 中学校教諭（理科）
受講予定人数	16人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	持ち物：筆記用具 実験や観察のしやすい服装やくつで, 午前に2時間程度の野外活動（河原の礫の観察や岩石の採取）を行います。
評価基準	①全時間出席していること ②テストの得点が60点以上であること
評価の観点	講習内容を理解し, 観察・実験の結果を解釈できるかどうか。
その他特記事項	